2019年7月20日

No. 6 1 6

4月、7月、9月、11月、1月、3月 20日発行



発 行 人 〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 公 社団法人 福島県畜産振興協会 電 話 (024) 573—0515

FAX (024) 573—0565 FAX (024) 573—0565 unteil@bz03.plal.or.jp kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp keikai@bz03.plal.or.jp keikai@bz03.plal.or.jp 編集者 伊藤純 一 印刷所(株)第一印刷

第12回全国和牛能力共進会 出品対策結団式開催

「新たな時代を駆け抜ける 福島牛 今 躍進!」

公益社団法人全国和牛登録協会福島県支部

令和4年鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向け、令和元年7月11日に出品対策結団式が、県農業総合センターで開催されました。

第12回全国和牛能力共進会推進委員会の委員長には、岡部喜市郎全国和牛登録協会福島県支部長(JA夢みなみ代表理事専務)が選出され、全出品区に出場し、前回好成績を上げた宮城大会(平成29年)を上回る成績を目指し関係者一致団結して臨むことを確認しました。福島県独自

の全共出品対策スローガンは 「新たな時代を駆け抜けろ福島牛 今 躍進!」(福島県中央家畜保健衛生所 星陽子 さん応募)に決定し、出席者全員によるガンバロー三唱で 気勢を上げました。

第12回全国和牛能力共進会の開催テーマは「和牛新時代 地域かがやく和牛力」で新たに和牛肉の食味性向上や担い手の育成を開催目的に加え「脂肪の質」が評価されることや「高校および農業大学校」の部が設定されます。



鹿児島全協に向け出席者全員でガンバロー三唱

福島の大自然とみつぼちからの恵み

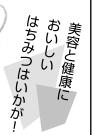


天然はちみつをどうぞ

福島県養蜂協会 🖺

〒960−8502

福島市南中央三丁目36番地(福島県畜産振興協会内) TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565



福島県酪農業協同組合 第26回通常総会開催

福島県酪農業協同組合

第26回通常総会が、6月25日に郡山市日和田町の福島 県農業総合センターにおいて開催しました。

総会開催に先立ち、福島県酪農青年研究連盟の斎藤忠義会長の発声のもと、出席者全員により、酪農ビジョンスローガンの唱和を行いました。

宗像 実代表理事組合長挨拶において、「大過なく事業を展開できたが、事業の柱である生乳生産量が前年比96%と落ち込み残念であった。今年の4月より飲用向、発酵乳向生乳取引価格がキロ当たり4円値上げされたが、国際的にTPP11、日欧EPAの発効、日米TAGの交渉開始の合意等、今後、国際競争が激しくなることが予想されることから更なる共販体制の強化が必要。第7次中期経営三カ年計画の推進により避難指示解除地域での復興牧場の実現、後継者の確保・育成を図り県内酪農生産拡大に向けて邁進していくと挨拶を申し上げました。

来賓挨拶では、県中農林事務所長 渡部幸英様、福島県議会副議長 柳沼純子様 (議長代理)、参議院議員 森まさこ様、全国酪農業協同組合連合会常務理事 小谷英穂様 (全酪連会長代理)、東北生乳販売農業協同組合連合会参事

安倍 強様 (会長代理)、福島県農業会議代表理事副会長梶内正信様(会長代理)より祝辞をいただきました。

通常総会時正組合 員269名、本人出席



宗像組合長あいさつ

70名、書面議決書155名、委任状 4 名で合計229名の出席、 准組合員 5 名の出席がありました。議長には県南支所の鈴木正隆氏が選任され、付帯決議を含めた 6 議案について上程され、全議案が承認され盛会に通常総会を終了することができました。

通常総会の席において表彰されました購買事業系統利用 上位組合員、セリ市場販売価格上位組合員、乳質改善優良 組合員・支所、特別表彰、職員永年勤続表彰を受賞された 方々の常日頃の努力、活動に対し敬意を表します。おめで とうございました。

令和元年度福島県獣医師会通常総会開催

公益社団法人福島県獣医師会

令和元年6月4日(火)、ビッグパレットふくしま(郡山市)で令和元年度福島県獣 医師会通常総会が開催され全て原案どおり承認されました。また、総会後の理事会に おいて会長理事他下記のとおり選任されました。

会長理事 浦山良雄 副会長理事 河又 淳 常務理事 尾形正文 代表監事 小栗山 茂

産業動物職域部会長 野口泰幸、小動物職域部会長 河又 淳 家畜衛生職域部会長 藤本尊雄、公衆衛生職域部会長 野口みき また、各功労者表彰の方々は次のとおりです。(敬称略)

• 永年役員功労者 (3名)

県北支部 千葉 明、郡山支部 大橋秀一、相双支部 豊田 正

• 狂犬病予防注射事業功労者 (3名)

郡山支部 古山英夫、県南支部 佐々木春男、相双支部 鹿山 髙

• 永年会員功労者(10名)

県北支部 髙橋忠雄、県中支部 佐藤利弘、樋口貞行

会津支部 小須田治祐、門屋義勝

相双支部 豊田 正、平野井 浩、前田守幸

いわき支部 小堺 仁、小川哲夫



浦山良雄会長あいさつ

2019年度東北地区獣医師大会 2019年度獣医学術東北地区学会

(第1日) 大会

日時: 令和元年10月10日(木) 13:00~17:30

会場:郡山ビューホテルアネックス (郡山市中町10-10)

(第2日) 学会

日時:令和元年10月11日(金) 9:00~15:30

会場:郡山ビューホテルアネックス (郡山市中町10-10)

事務局 公益社団法人 福島県獣医師会

TEL: 024-522-3921 E-mail: fva@joy.ocn.ne.jp)

公益社団法人福島県畜産振興協会 令和元年度第1回通常総会開催

公益社団法人 福島県畜産振興協会

令和元年度第1回通常総会が令和元年6月28日、福島市において開催されました。

宗像実会長の挨拶後、功労者表彰を行い家畜伝染病疾病の予防に関して著しい功績がありました県北家畜衛生推進協議会前指定獣医師斎藤篤様を表彰いたしました。その後福島県知事より来賓祝辞(農林水産部森口畜産課長代読)をいただきました。提出された議案「平成30年度事業報告及び財務諸表の承認について」、「役員の選任について」

はいずれも全会一致により原案どおり承認されました。

総会後の理事会において会長、副会長、専務理事の互選 を行いました。新しい体制は別表のとおりです。

協会といたしましては、関係機関、団体、生産者の皆様と一体となって経営安定対策、家畜衛生対策、価格安定対策、家畜改良事業等に取り組んで参りますので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

役員体制

役職名	候補者氏名	所属(推薦機関)・役職名	新任・再任
会 長	宗 像 実	福島県酪農業協同組合 代表理事組合長	再任
副会長	菅 野 典 雄	福島県町村会 (飯舘村長)	"
副会長	長谷川 正 市	福島県農業協同組合中央会 副会長	新任
専務理事	伊藤純 一	学識経験者	再任
理事	佐 藤 新太郎	福島県農林水産部 技監	新任
理事	三 保 恵 一	福島県市長会 (二本松市長)	再任
理事	大 樂 勝 弘	福島県町村会(鮫川村長)	"
理事	浦山良雄	公益社団法人福島県獣医師会 会長	"
理事	江 田 文 男	中央家畜衛生推進協議会 会長 (浅川町長)	"
理事	猪股孝二	全国農業協同組合連合会福島県本部 県本部長	"
理事	岡 部 喜市郎	全国農業協同組合連合会福島県本部(JA 夢みなみ)	"
理事	佐 瀬 初 彦	福島県農業共済組合 組合長	新任
監事	押 山 利 一	県北家畜衛生推進協議会 会長 (大玉村長)	再任
監事	岡 正宏	福島県酪農業協同組合 常務理事	"

肉用子牛のための「"強化"哺育専用代用乳」ができました!!

DESPERING TO THE SERVICE OF THE SERV

"強化"哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL: 0243-33-1101(代)



きれいな空気、きれいな水、そして新しい鉱塩。

動物用医薬品 ビタミンE・セレン配合ミネラル固型塩

鉱塩®E250 тz



放牧再開に向けた補助事業(県単)のご案内

福島県畜産課

原子力災害により牧草地の利用が制限された結果、平成30年の福島県の放牧飼養頭数は震災前の2割弱に減少しました。農地除染の進展や、田村市及び飯舘村で行われた水田放牧・一般放牧実証試験を通して、安全な放牧技術の確立が進みつつあります。

飼養管理労力軽減や頭数拡大のため、放牧を望む声が多く寄せられていることから、福島県では今年度、「良質で低コストな自給飼料生産支援事業」に「放牧再開支援」のメニューを新たに追加しました。除染済みの水田や放牧地を利用した安全な放牧技術の普及に向けて放牧再開モデル実証ほを設置する取組に対し、経費(資材費、機器のレン

タル代、牧草・土壌分析費用等)を上限の範囲内で定額補助します(表1)。

是非ご活用頂き、放牧の再開にお役立てください。

詳細は、福島県 畜産課もしくはお 近くの農林事務所 農業振興普及部・ 農業普及所へご相 談ください。



水田放牧

表 1 良質で低コストな自給飼料生産支援事業 放牧再開支援 事業内容

事業実施主体	補助率	補助対象経費	助 成 範 囲	採択要件
畜産農家、耕種農家、 地元土木会社、市町 村、農協、飼料生産 組織等で構成される	定額(但し、 上限を水田放 牧は986千円 以内、一般放	経費	(1) 電気牧柵設置に係る資材(電牧器、電牧線等)、放射性物質対策に係る経費(畦畔除去に必要な機器のレンタル代、防草シート購入費用等)、放牧衛生対策に必要な家畜衛生に係る	(1) 除染後、牧草のモニタ リング検査で暫定許容値 を下回っていることを確 認した牧草地であるこ
協議会、市町村、農協、市町村単位公社等	牧は694千円 以内とする。)		費用、その他放牧に必要な簡易施設の整備費 (2) 牧草及び土壌の分析費用(ミネラル成分、 放射性物質濃度)	と。 (2) 放牧牛の放射性物質摂 取防止対策を講じること。

放牧時における放射性物質摂取リスク低減技術について

現在、福島県内における牧草の利用は、モニタリング検査によって安全性を確認したものを利用するようお願いしており、放牧利用についても同様となっています。

しかしながら、放牧地の立地条件によっては想定を超える放射性物質を摂取するリスクがあることから、そのリスクの低減方法について現地試験により検証を行いました。

一般的な放牧地では、山間部等、未除染の環境に隣接している場合、放射性セシウム濃度の高い落ち葉や埃などが放牧地へ飛来する可能性があるほか、石礫が多い場所では除染更新の際に十分に耕うんできていない場合があることから、放牧地内の土壌表面の放射性セシウム濃度が局所的に高まる可能性があります。

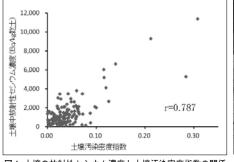
A村で行った現地試験では、歩行型放射能測定システム(クラマ)により土壌の放射性セシウム濃度を推定し(図1)、木立の周辺など十分に耕うんできていないと思われる場所の土壌の放射性セシウム濃度がやや高いことを確認

しました。なお、土壌のセシウム濃度が高かった場所の牧草の放射性セシウム濃度はやや高かったものの暫定許容値の100ベクレル(以下、「Bq/kg」)を超えることはありませんでした。また、この放牧地で肉用繁殖牛6頭を3か月間放牧実証を行った結果、牧草の放射性セシウム濃度は最大で7.5Bq/kgであり、放牧牛の血液の放射性セシウム濃度は最大で0.9Bq/kgとなり、筋肉中の放射性セシ

福島県農業総合センター畜産研究所飼料環境科 ウム濃度は十分低いと推定できました。

一方、水田放牧地では、水田畦畔は表土削りや耕起等の 除染が行われていないため、畦畔の草や土の放射性セシウ ム濃度が高い可能性があります。

A村とB市で行った現地試験では、畦畔に防草シートを敷設した区(図2)と畦畔を削り取り畦畔脇に溝を掘って埋め込んだ区またはほ場全体に散布後耕うんした区において放牧牛への影響を確認しました。それぞれ市村の放牧試験地において肉用繁殖牛6頭を3か月間放牧実証を行った結果、牧草の放射性セシウム濃度は最大で3.7Bq/kgであり、放牧牛の血液の放射性セシウム濃度は最大で0.4Bq/kgとなり、筋肉中の放射性セシウム濃度は十分低いと推定でき、畦畔への防草シートの設置や畦畔除去等の摂取防止対策が有効であることを確認しました。なお、電気牧柵下部(外周部分)への防草シートの設置は漏電を防ぐための除草作業の軽減にも有効であることを確認しました。



 $0.9\mathrm{Bq/kg}$ となり、筋肉中の放射性セシ Z_{1} Z_{2} Z_{3} Z_{4} Z_{5} $\mathrm{$



図2 防草シートの敷設

東北地区畜産女性グループ交流会



令和元年6月17日(月) に畜産女性経営者の地域育成支 援事業を活用し、青森県・宮城県・福島県の畜産女性を対 象に青森県において「東北地区畜産女性グループ交流会」 を行いました。

七戸町のハッピーファームに集合し、自己紹介を兼ねた 交流会では、経営のことからプライベートな趣味の話に、 ぐっと距離が縮まったところで、牧場レストランNARABI

公益社団法人福島県畜産振興協会

の牧場ランチをいただきました。自家製ハンバーグや牧場 のジャージーミルクジェラードが最高でした!!

移動中のバス車内においても、交流会や三戸・田子地区 の稲SGSの取組についての研修などが催され、貴重な時 間を有効活用することができました。

野辺地町のNAMIKIデーリーファーム(1.700頭)では 60頭同時搾乳できるロータリーパーラー等の見学や酪農、 肥育事業に6次化を含め地域社会と一体となった事業展開 について研修しました。さらに、七戸畜産農業協同組合肉 牛肥育施設で日本短角種を見たり青森県家畜市場(青森県 畜産農業協同組合連合会) を視察するなど盛りだくさんの 内容でした。

本県からの参加者は、他県の若い新規就農者の話を聞き、 初心を思い起こし良い刺激を感じていたようです。

なお、交流会開催にあたり青森県畜産協会様には数々の ご支援を賜りましたこと、この場をお借りして御礼申し上 げます。

馬飼養衛生管理技術地方講習会開催

公益社団法人福島県畜産振興協会

5月9日、福島県農業共済組合いわせ石川支所で「馬飼 養衛生管理技術地方講習会」が開催され、県内外から例年 を大きく上回る多数の競走馬等関係の方々が参加しました。

今回は、日本中央競馬会競走馬リハビリテーションセン ターの塩瀬友樹所長と日本中央競馬会競走馬総合研究所の 高橋佑治主査を講師に、「競走馬の熱中症」について講習 会を実施しました。塩瀬友樹所長からは、熱中症の発症要 因と出走日の熱中症対策について、高橋佑治主査からは、 競走馬の熱中症に関する調査について説明がありました。

馬産県であるとともにタイムリーな内容であったことか

ら、皆さんから多くの質疑がありたいへん活発な講習会と なりました。



御用命は

◎牛用・豚用・鶏用 各種ワクチン類

◎家 畜 防 疫 資 材

◎家 畜 用 医 薬 品

◎家畜用衛生資材

事務局 株式会社アスコ内 福島県動物薬品器材協会 **7** (〇二四三)六三十 一四八八

小 田 福島市鎌田字卸町十一の四 ☎(○二四)五五三―六六七八 島商事株式会社

日 本全薬工業株式会社 郡山市安積町笹川字平の上一一 0 |四| 九四五一| |三〇六

☎(○三四)五三六一七三○三 福島市南中央三丁目五— 式会社アグロジャ 新 2 殖産株式会社 達市梁川町字東塩野川 (〇二四)五七七一三二二二

株式会社アス 本宮市本宮字下台 (〇二四三) 六三十二四八八 18

7

正しく使用-『動物用医薬品は、 休薬期間を 厳守しましょう

家畜防疫互助基金加入者(豚の生産者)の

旨様へ

家畜防疫互助基金における豚の生産者積立金 の過加能を行ういて(お願い)

価哲能行のポイソト

- 経営支援互助金の交付のため、基金が枯渇する見込みであることから、互助金 の円滑な支払いと残事業実施期間における対象疾病の発生に備え、豚の生産者 積立金の追加納付をお願いすることとなりましたので、特段のご理解とご協力 ■ 家畜防疫互助基金については、平成 30 年 9 月以降の豚コレラ発生による、 をお願いいたします。
- 追加納付の単価は、既に納付いただいた生産者積立金の3倍の額です。
- 既存分の生産者積立金が枯渇した場合であっても、今回の追加造成に応じて いただいた方には互助金が支払われます。

追加納付生産者積立金の単価

の発生に備えるため、既に納付いただいた生産者積立金の3倍の額を単価として設定 追加納付生産者積立金の単価は、事業開始当初に比べて豚コレラの発生リスクが高 まっている中で、残りの事業実施期間(令和3年3月31日まで)における対象疾病 しました。種類・区分ごとの生産者積立金の単価は次のとおりです

家畜の種類	契約区分	家畜の区分	既存の生産者積立金 の単価 (1頭当たり) A	追加納付生産者 積立金の単価 (1頭当たり) B=Aの3倍
		繁殖用種豚 (雌)	120円	
	家族型	繁殖用種豚 (雄)	120円	
8		肥育豚	30円	
蒸		繁殖用種豚 (雌)	125円	
	企業型	繁殖用種豚 (雄)	125円	
1000		肥育豚	35円	

- 注: 1. 繁殖用種豚には繁殖の用に供される予定の雌及び雄の豚を含みます
 - 契約対象となるのは離乳後の豚となります。 ai

互助金の種類とその単価

を存みる無数	#11/4/17/27	を対して	互助金の上限	互助金の上限単価 (1頭当たり)
	米がアカ	※ 雷の 公司	経営支援互助金	焼却・埋却等互助金
		繁殖用種豚 (雌)	49,000 円	
	家族型	繁殖用種豚 (雄)	49,000 円	
		肥育豚	10,000 円	4,000 田
重		繁殖用種豚(雌)	57,000 円	(2,000円)
	企業型	繁殖用種豚 (雄)	57,000 円	
		肥育豚	12,000 円	

() は家畜伝染病予防法の規定により、焼・埋却費用の1/2の交付を受けた場合の額

加入手続き

(既存加入生産者)

- 各都道府県畜産協会等が既存の契約内容の確認を行います。契約頭数を見直す 場合は、「契約対象頭数等変更申請書」を提出します。
- 契約内容に従って、各都道府県畜産協会等は、追加納付分の生産者積立金の 支払いを請求します。
- 生産者は、各都道府県畜産協会等が指定する口座に請求された生産者積立金を
- 納付します。 各都道府県畜産協会等の指定する日までに追加納付することにより、本事業 実施期間(平成 30 年度~令和 2 年度)に互助金の交付対象となる疾病が発生 した場合には、互助金の交付対象者となります。

[新規加入申込者]

- 新規加入申込者の方は、「家畜防疫互助金交付契約申込書兼同意書」及び「家畜 防疫互助金交付契約書」を委託契約先又は各都道府県畜産協会等に提出します。 申込を受けた各都道府県畜産協会等は、交付契約を締結し、生産者積立金の
 - 支払いを請求します。
- 新規加入申込者は、各都道府県畜産協会等が指定する口座に、生産者積立金を 生産者積立金を納付した日から、契約の効力が生じます。 納付します
 - 家族型で契約している場合の例

①母豚 100 頭で契約。契約頭数変更なし。

100 (頭) ×120 (円)=12,000 (円) 100 (頭) ×360 (円)=36,000 (円) の 36,000 円を納付 36,000 (円) 追加納付分:B 既存分:A

②新たに母豚 100 頭で契約

100 (頭) ×120 (円)=12,000 (円) 100 (頭) ×360 (円)=36,000 (円) 追加納付分:B 既存分:A

12,000 (円) の 48,000 円を約付 · 36,000 (円)

アグリカレッジ福島(福島県農業総合センター農業短期大学校) 令和2年度 学生募集

福島県農業総合センター農業短期大学校

実践的な農業の技術力と経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成するため、学生を募集します。

募集人員及び修業年限 ※全体定員 60 名 修業年限2年

学 科	募集人員
水田経営学科	15 名程度
野菜経営学科	15 名程度
果樹経営学科	10 名程度
花き経営学科	10 名程度
畜産経営学科	10 名程度

2 入校試験日程

	推薦入校試験	一般入校試験				
	在房入仪武额	前期募集	後期募集			
出願期間	令和元年9月30日(月)から 10月4日(金)まで	令和元年11月11日 (月) から 11月18日 (月) まで	令和2年1月14日(火)から 1月31日(金)まで			
試験日	令和元年11月1日(金)	令和元年12月6日(金)	令和2年2月14日(金)			
試験科目	(1)小論文 (2)学力試験(国語総合、数学 I) (3)面接試験	(1)学力試験 ア 国語総合 イ 数学 I (2)面接試験	(1)学力試験 ア 国語総合 イ 数学 I (2)面接試験			
合格発表	令和元年11月8日(金)	令和元年12月13日(金)	令和2年2月21日(金)			

3 問い合わせ先

福島県農業総合センター農業短期大学校農業経営部入試担当

〒 969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木 446 番地 1

TEL: 0248-42-4113 FAX: 0248-44-4553 E-mail: nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp

「福島県牛乳協会事務局」移転のお知らせ

令和元年7月1日より下記へ移転しました。

住所: 〒 963-0201 郡山市大槻町字古屋敷 80 - 1 酪王乳業㈱内

FAX: 024-983-9652 E-mail: gyunyu@abeam.ocn.ne.jp 電話:024-983-9651

事務局長:渡辺隆行(兼酪王乳業㈱ 取締役経営管理部長)

事務局員:熊谷 愛(兼酪王乳業㈱ 管理部総務課)

くみあい配合飼料



本 社 〒983-0045

仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル

TEL (022) 792-8040(t)

✓ JA全農北日本くみあい飼料株式会社 南東北支店 福島営業所

郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F 〒963-0725

TEL (024) 941-0825 FAX (024) 941-0827



— 7 **—**

況 家 畜 取 引 状 報 告

平成31年4~令和元年6月和牛子牛市場成績(県家畜市場)

JA全農福島県本部

(税込み)

開催月	性別	頭 数]	取引価格 (円)		平均体重	平均単価	平均日齢	販 売	· 先
用惟刀	生列	(頭)	最 高	最 低	平 均	(kg)	(円/kg)	(日)	県 内	県 外
	此推	379	1,515,240	471,960	743,029	291	2,556	289	131	248
4	雄									
4	去勢	520	1,285,200	403,920	827,791	316	2,619	281	229	291
	計	899	1,515,240	403,920	792,057	305	2,594	284	360	539
	此能	401	1,742,040	386,640	737,465	297	2,484	291	155	246
5	雄									
9	去勢	464	1,259,280	423,360	815,665	323	2,522	286	209	255
	計	865	1,742,040	386,640	779,413	311	2,505	288	364	501
	此能	319	1,310,040	103,680	724,538	292	2,482	285	121	198
6	雄									
0	去勢	454	1,283,040	406,080	799,550	314	2,546	277	175	279
	計	773	1,310,040	103,680	768,594	305	2,521	280	296	477

平成31年4~令和元年6月 乳子牛市場成績 (県家畜市場) 福島県酪農業協同組合 (税込み)

開催月	区分	性別	頭数	取	引価格 (円)					
用惟刀	区の	生列	(頭)	最高	最 低	平均				
		ホル雄	74	211,680	1,080	146,953				
		ホルフリー	1	25,920	25,920	25,920				
		F 1 雌	45	429,840	220,320	337,752				
4	その他	Fı 雄	56	437,400	302,400	410,400				
第282回	その他	和 牛 雌	1	449,280	449,280	449,280				
		和 牛 雄	19	753,840	205,200	581,267				
		和牛去勢	0							
		計・平均	196	753,840	1,080	309,056				
		ホル雄	62	217,080	61,560	183,757				
		ホルフリー	0							
		F 1 雌	50	405,000	233,280	343,332				
5	その他	F 1 雄	56	487,080	216,000	432,559				
第283回	~ V) [III	和 牛 雌	1	610,200	610,200	610,200				
		和 牛 雄	11	773,280	486,000	666,949				
		和牛去勢	0							
		計・平均	180	773,280	61,560	337,386				
		ホル雄	29	247,320	56,960	195,033				
		ホルフリー	0							
		Fı 雌	34	434,160	281,880	385,306				
6	その他	Fı 雄	59	487,080	331,560	425,904				
第284回	· (V)[III	和 牛 雌	1	506,520	506,520	506,520				
		和 牛 雄	11	719,280	432,000	580,844				
		和牛去勢	2	639,360	605,880	622,620				
		計・平均	136	719,280	56,960	382,542				

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね



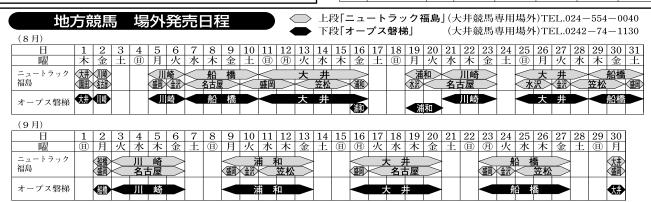
県奨励品種優良牧草・飼料作物種子 福島県畜産振興協会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 Tel 024-573-0515

Fax 024 - 573 - 0565

平成31年4~令和元年6月 乳子牛市場成績 (県家畜市場) JA全農福島県本部 (税込み)

nn hir r-	La est	頭数	取	引価格 (円])	平均単価	平均体重
開催月	性別	(頭)	最高	最低	平均	(円/kg)	(kg)
	乳 登	2	371,520	346,680	359,100		
	妊 娠 牛	1	768,960	768,960	768,960		
	ET和雌	1	424,440	424,440	424,440	6,335	6
	ET和雄	5	759,240	606,960	670,032	6,321	100
	乳 雌 子						
4	乳 雄 子	19	191,160	21,600	133,295	1,847	7
4	乳 去 勢 子						
	F1 雌 (育成)						
	F1 去 (育成)						
	F1雌 (スモール)	48	379,080	104,760	314,820	4,669	6
	F1雄 (スモール)	47	456,840	38,880	386,456	5,355	7
	計 · 平均	123	768,960	21,600	333,896	4,777	7
	乳 登	1	330,480	330,480	330,480		
	妊 娠 牛	1	910,440	910,440	910,440		
	ET和雌	2	600,480	555,120	577,800	5,350	10
	ET和雄	5	717,120	545,400	649,512	5,779	11
	乳 雌 子						
5	乳 雄 子	13	173,880	111,240	144,221	1,968	7
5	乳去勢子						
	F1 雌(育成)						
	F1 去(育成)	9	495,720	454,680	472,320	1,348	35
	F1雌 (スモール)	34	389,880	251,640	328,447	4,402	7
	F1 雄 (スモール)	54	517,320	264,600	420,580	5,236	8
	計 · 平均	119	910,440	111,240	383,600	3,882	9
	乳 登						
	妊 娠 牛						
	ET和雌	2	508,680	487,080	497,880	4,368	11
	ET和雄	10	749,520	397,440	643,356	6,259	10
	乳 雌 子	2	90,720	81,000	85,860	1,145	7
6	乳 雄 子	19	191,160	81,000	152,621	2,058	7
	乳去勢子						
	F1 雌 (育成)		F11.000	270 000	450.000	1 400	
	F1 去 (育成)	7	511,920	372,600	459,926	1,433	32
	F1雌 (スモール)	36	405,000	181,440	352,710	4,806	7
	F1雄 (スモール) 計 ・ 平 均	37	489,240	270,000	407,073	5,128	7
	in · 平均	113	749,520	81,000	367,076	3,899	9



発売日程は、変更になることがあります。 地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善 に活用されています。

(NAR)

地方競馬全国協会